

大分大学福祉健康科学部附属組織 「こども共生共育センター」の創設

プラットフォームのビジョン

「こどもまんなか地域共生社会」の実現

プラットフォームの基本方針

1

こどもの「well-being」の保障

すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることの保障

すべてのこどもや若者が、心身ともに健やかに成長できるとともに、個性や多様性が尊重され、尊厳が重んぜられ、ありのままの自分を受け容れて大切に感じる（自己肯定感を持つ）ことができ、自分らしく、一人一人が思う幸福な生活ができる（こども大綱）

2

こどもの「学び」の保障

すべてのこどもの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすること（中央教育審議会答申）

センターの目的

センターは、すべてのこどもの権利が地域の中で保障されるこどもまんなか社会の実現を目指し、共生共育の理念に基づき、研究・教育・地域実践を一体的に推進する包括的な教育研究組織であり拠点である。

その目的は、こども・家庭・地域に関わる専門職や理論と現場を往還できる実践力のある人材の養成・育成・定着支援、こども・若者のWell-being、権利、発達、共生社会に関する研究の推進及び地域の民間団体をはじめとする大分県内外の自治体・関係機関との協働による地域の子育て支援、相談支援、研修支援への参画・貢献である。

センター組織と7つの具体的な業務内容

福祉健康科学部附属組織

福祉健康科学部

センター

センター長

副センター長

教員スタッフ

事務スタッフ

外部委託スタッフ

7つの具体的な業務内容

- ① こども・若者の権利保障や支援及びその家族の支援に関すること。
- ② 民間活動、ボランティア活動及びコミュニティ活動などとの連携協働に関すること。
- ③ こどもの権利擁護の推進及びこどもアドボケート養成研修に関すること。
- ④ 学生・専門職などを対象にした、こども・家庭・地域に関わる専門性・実践力のある人材育成・確保及び定着支援に関すること。
- ⑤ こども家庭ソーシャルワーカーなどの専門職の研修やスーパービジョンに関すること。
- ⑥ 地域の福祉・健康に関する政策などの啓発活動に関すること。
- ⑦ その他こども共生共育センターの組織及び運営・活動に関し必要な事項



みんなの家の庭を、「見るための庭」から、多世代が集う庭へと改修する。外観では既存の石垣を継承しつつ、外から庭での活動の様子が見えるように視認性を確保する。庭では、かつて黒石だった庭石をベタに設置直し、木陰の下に集い、ライブラリーの本を眺める場所をつくる。新しくみんなで植える植物は新設する井戸水で丁寧に育てられ、みんなで収穫し、楽しむ機会をつくってくれる。



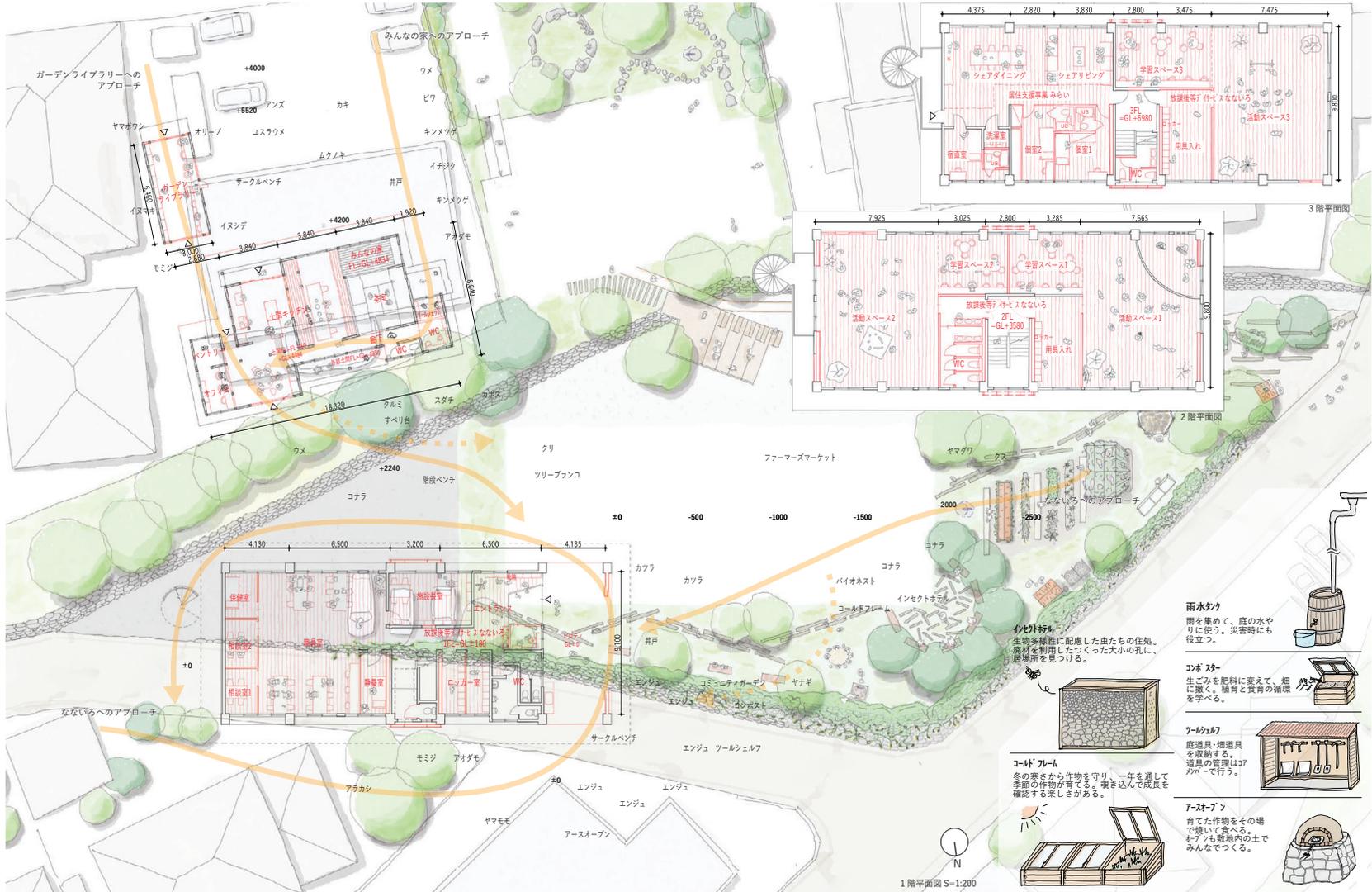
土間キッチン みんなの家の木きなキッチンで、子どもたちと育てた野菜を子どもたちとにわいわい調理し食べる**ファームtoテーブル**を実践。天井を外して小屋根を露出させ、農家の土間のような、庭とつながったおらかな空間。残された量の間は茶室。空き家に大学生や地域住民が集い、まちづくりの話し合いの場になることが期待される。



子どもたちの遊び場となっているこの場所では、既存の平地をできるだけキープしながら、斜面に様々な遊びやイベントができる**スタンド階段とすべり台**を設置することで、民家棟と既存施設の間における人の行き来を活発にする。斜面には果樹を植栽し、果物の栽培・収穫・加工を通じて、植物を育てる楽しみをみんなで分かち合う。



放課後等デイサービスなないろの前には、みんなで野菜を育てる**コミュニティ畑**と、野菜のマーケット等を開催できる広場をつくる。ここでは畑だけでなく、コンポストや道具小屋、アースオーブンなど農的なしつらえを少しずつ加えていくことで、手間をかけ、循環の中で野菜を育てることの楽しさと学びを広げていく。



- 雨水タンク**
雨を集めて、庭の水やりにも使う。災害時にも役立つ。
- コンポスト**
生ごみを肥料に育てて、畑に還元。土壌改良と循環の循環を学ぶ。
- ツールボックス**
庭道具・園芸道具を収納する。道具の管理は3Fで行う。
- アースオーブン**
育てた作物をそのまま焼いて食べる。アースオーブンの土でみんなで作る。



ガーデンライブラリー 本好きがおすすめの本を持ち寄ってつくる共同図書館。子どもたちや家族も、地域住民も、近所に下宿する大学生も来られる団楽の場。ガラスを耐震補修し、まちとみんなの家を繋ぐ動線を兼ねる。